

2018年12月13日

IAH 日本支部会員各位

IAH 日本支部  
会長 安原 正也

### IAH JAPAN 2018 年度セミナー開催のお知らせ

都市域における水文環境は人間活動の影響を受けて複雑に変化しています。現在でも世界的に都市人口の増加が更に進んでおり、特にアジア・アフリカの開発途上国では都市域への人口集中の進行が著しいことが報告されています。都市化の進行は地表面被覆形態の変化や水資源の需要増加だけでなく、その急速な進行は都市施策や水インフラなどの社会基盤整備の遅れを招き、水文環境に大きな影響を与えます。東京などの世界有数の都市を有する我が国においては、水質汚濁や地下水の過剰揚水に起因した地盤沈下などの環境問題が発生しており、これらの対策を通じて都市域の水文環境に関する様々な知見が蓄積されてきました。これらの知見をさらに集約し、国内外都市域の水文環境の保全と管理に活用していくために求められることは何でしょうか。

このような視点から、国際水文地質学会日本支部では、2018年度セミナーとして「都市域の水文環境」をテーマとして取り上げます。当セミナーは本会の会員以外の方も広くご参加頂けますので、多くの皆さまのご参加をお待ち致します。

### 記

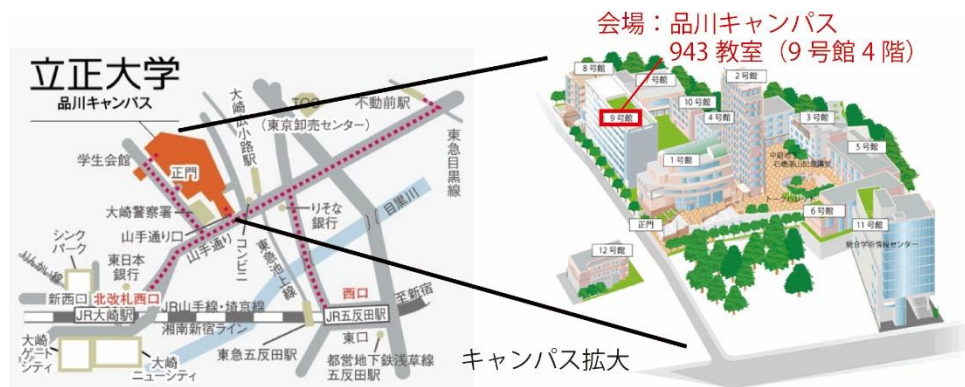
#### IAH JAPAN 2018 年度セミナー「都市域の水文環境」

1. 日時：2019年1月12日（土） 14：30～16：00
2. 場所：立正大学品川キャンパス 943 教室

東京都品川区大崎 4-2-16

<http://www.ris.ac.jp/access/shinagawa/index.html>

最寄駅：JR 大崎駅（北改札西口）もしくは JR 五反田駅（西口）



3. プログラム (予定) :

14:30～14:35 開会挨拶

14:35～15:05 講演「降雨浸透による地下水涵養量は本当に減っているのか?～東京都区部を例に考える～」

IAH 日本支部会長

安原 正也 (立正大学)

15:05～15:35 講演「アジアの地下水と持続可能な社会」

IAH 日本支部副会長, IAH 評議員・IAH 副会長 (アジア州)

谷口 真人 (総合地球環境学研究所)

15:35～15:55 総合討論

15:55～16:00 閉会挨拶

4. 参加費 : 無料 (事前申込制) 本会会員以外の方もご参加頂けます

5. 参加申込 : 下記宛にメールでご連絡ください (申込締切 : 1月 11日 (金))

IAH 日本支部 幹事 宮越昭暢

[miyakoshi-a@aist.go.jp](mailto:miyakoshi-a@aist.go.jp)

以上